

編集

三好市役所総務部秘書人事課  
〒778-8501  
徳島県三好市池田町シンマチ  
1500番地2  
☎0883-72-7646  
koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp  
<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

3日間限定で池田駅前通りで行われた古書店とカフェを楽しむ「いちにち文庫」では、学生時代によく立ち寄った2軒の本屋が思い出されました。「本を読む姿をまちに取り戻したい」そんな思いを実行委員会の方々から伺い、まちづくりの新たな可能性に触れることができました。探訪で紹介した阿波川口駅の汽車狸は、まさに住民の思いがこもったまちおこしのカタチ。ラフティング世界大会をはじめ地域の宝をどう生かすかそんな地域の情熱に出会えた一年でした(近)

旧上名小学校で行われた怪フォーラムに行ってきました。お化け大学校で妖怪の話の聞いていると、いまにも本当に妖怪が出そうな雰囲気。グラウンドで行われた妖怪まつりでは、各3県の物産ブースや地元名物の妖怪汁など、多くの来場者が会場の雰囲気を楽しみながら美味しい食べ物に舌鼓を打っていました。また、妖怪大行列が始まると小さな子どもたちの泣き声と共に親の笑い声が。妖怪たちと触れ合う来場者の姿を見ていると私も楽しい時間を過ごすことができました(井)

# 三好市探訪



141  
歩目



## 阿波川口駅の汽車狸

— 三好市山城町大川持 —

山城町の阿波川口駅には、地域に数多く残る狸伝説を題材にまちおこしを進める地元住民組織「やましる狸な会」により作られた「汽車狸」が駅舎に取り付けられています。

「汽車狸」は、汽車に化けて人を化かした「汽車狸」の伝説をモチーフに、「やましる狸な会」がまちおこしのシンボルにと考案したキャラクターで、縦横各2<sup>1</sup>/<sub>2</sub>尺奥行1<sup>1</sup>/<sub>2</sub>尺。高密度の発砲スチロールブロック(縦0.5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>尺、横2<sup>1</sup>/<sub>2</sub>尺、奥行1<sup>1</sup>/<sub>2</sub>尺)を4段重ね、包丁やニクロム線を駆使し成形した後に色づけし、風雪に耐えられるようFRP樹脂でコーティングしました。製作期間は約3か月、構想からデザイン、製作・設置に至るまで全て住民がボランティアで仕上げました。駅舎の外壁は、JR四国の観光列車「四国まんなか千年ものがたり」に合わせて、赤青緑に塗られ、列車のロゴマークや車輪が描かれています。

2017(平成29)年11月11日には、JR四国の半井社長をはじめ、関係者が集まり除幕式が行われるとともに、3回目を迎えた「やましる狸まつり」が開催され、阿波川口駅の新たな門出を祝いました。「汽車狸」には、地域の宝を生かした川口駅ならではのおもてなしの心と地域住民のまちおこしへの思いが込められています。